



2007年10月11日

各位

会社名 株式会社ホギメディカル
代表者名 代表取締役社長 保木 潤一
(コード番号 3593 東証第1部)
問合せ先 管理部 部長 石井 順雄
(電話 03-6229-1300)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、このたび、2008年3月期から2012年3月期までの中期経営計画を策定いたしましたので、その骨子を以下のとおりお知らせいたします。

記

1 中期経営計画策定の背景

当医療機器業界におきましては、医療費抑制を目的とする近年の医療制度改革の影響により、厳しい経営環境が続いております。2006年4月には診療報酬もマイナス改定され、医療機器業界を取り巻く各企業は、より一層の経営の効率化・合理化が求められる状況となっております。また、2005年4月に施行された改正薬事法により、各企業においては、安全性の確保と法令遵守がますます重要な経営課題となっております。このような環境下、今後、各企業の優勝劣敗がますます鮮明になっていくものと考えられます。当社グループといたしましては、「オペラマスター戦略」をさらに推進することで他企業との差別化を図ってまいります。同時にお客様からの信頼をより確固たるものにするために、安全な製品の安定的供給、新製品の開発、継続的な原価低減活動の推進、また、経営の透明性を確保するため、内部統制システムの一層の強化を図ってまいります。以上の観点を念頭におき、2012年3月期までの中期経営計画を以下の内容にて策定いたしました。

2 基本方針

当社は、「社業を通じて医療進歩の一翼を担い、人々の健やかな生命と幸福に尽くし、もって社会の繁栄に寄与する」を社是とし、患者・医療従事者等の安全と医療機関等の合理化・省力化に貢献できる製商品群を製造・販売することを基本方針としております。

3 重要課題

前述の「中期経営計画策定の背景」に記載の業界環境に鑑み、「社会貢献・安全なもの作り」「お客様との共存共栄」「社員満足度の向上」「安定成長」「利益改善」をキーワードとし、堅実な企業価値向上を目指してまいります。具体的には、以下の点を重要課題として取り組んでまいります。

- (1) 「オペラマスター」戦略のさらなる推進
- (2) 「サーレム戦略の強化」の一層の強化
- (3) 新製品の開発
- (4) 安全な製品の安定的供給
- (5) 生産効率の向上を含めた継続的原価低減
- (6) 原材料・部材調達が多様化及び調達コストの低減
- (7) 内部統制システム・コンプライアンスの一層の強化
- (8) 人材育成・社員教育

4 経営指標目標（連結）

（単位：百万円）

	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
売上高	28,670	31,150	34,450	38,200	42,400
営業利益	7,000	7,750	9,200	9,800	12,150
経常利益	6,990	7,750	9,200	9,800	12,150
当期純利益	4,140	4,600	5,450	5,650	7,200
EPS（円）	276.12円	295.28円	349.85円	362.69円	462.18円
ROE（%）	8.4%	8.5%	9.2%	8.9%	10.6%

5 設備投資及び減価償却費の計画（連結）

（単位：百万円）

	2008年 3月期	2009年 3月期	2010年 3月期	2011年 3月期	2012年 3月期
設備投資	1,474	4,120	4,390	14,100	1,440
減価償却費	2,776	2,792	3,287	4,356	4,112

(注) 上記業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって、上記予想数値と異なる可能性があります。なお、中期経営計画に関わる詳細内容につきましては、2007年10月16日開催予定の会社説明会にてご説明いたします。

以 上